

（添付資料）履修コース

当協会のセミナーは、IATA 航空危険物輸送に関わる規則の履修と IATA/DIPLOMA の取得を主な目的としております。ビデオ・コースにつきましては、準備出来次第、ご案内致します。

## 1. (CBTA H6.1) 荷主様用(危険物を扱う荷主)

コース名	対象となる方
イニシャルコース	荷主等として危険物を取扱い、これから IATA/DIPLOMA の取得を目指す方。 H6.1 の IATA/DIPLOMA の有効期限が失効された方
リカレントコース	既に H6.1 の IATA/DIPLOMA を取得されている方で有効期限内で資格延長を目指す方

## 2. (CBTA H6.2) 荷主様用(危険物を扱わない荷主)

1日コース。詳細内容について準備でき次第、ご案内致します。

## 3. (CBTA H6.3) フォーワーダー様、空港関係者様用（カテゴリー6の後継セミナー）

荷主様もご受講いただけます。

コース名	対象となる方
イニシャルコース (標準コース)	これから IATA/DIPLOMA の取得を目指す方 IATA/DIPLOMA の有効期限が失効された方
イニシャルコース (標準コースおよび放射性物質)	これから IATA/DIPLOMA (放射性物質) の取得を目指す方 IATA/DIPLOMA (放射性物質) の有効期限が失効された方
リカレントコース (標準コース)	既に IATA/DIPLOMA を取得されている方で有効期限内で資格延長を目指す方
リカレントコース (標準コースおよび放射性物質)	既に IATA/DIPLOMA (放射性物質) を取得されている方で有効期限内で資格延長を目指す方

セミナーの内容

## (CBTA H6.1)

## 1. イニシャルコース: 3.5日間コース

1	危険物の基礎の理解 危険物の認知、法的枠組み、政府・運航者例外規定、マーキング、ラベリングの基礎要件、分類、区分の一般情報、基礎的な緊急対応、リチウム電池、	1日
2	危険物の分類 極微量、微量、少量危険物、旅客機、貨物機専用特別規定、	1日
3	危険物貨物の準備 制限量の考慮、政府・運航者例外規定の考慮、梱包要件、マーク、ラベルの表示、オーバーパック 危険物申告書の準備、	1日
4	修了試験	3時間

試験の合否判定は、修了試験に加えて講義中の小テストを含めた総合評価による。

(CBTA H6.3)

1. イニシャルコース： 3日間コース(標準コース、放射性物質を含まない)

1	危険物の基礎の理解 危険物の認知、法的枠組み、政府・運航者例外規定、 マーキング、ラベリングの基礎要件、 分類、区分の一般情報、基礎的な緊急対応、 リチウム電池、	1日
2	貨物手続き・受託 危険物申告書の確認、他の輸送書類の確認 梱包物の検査、受託手順の完了 マーク、ラベルの確認、政府・運航者例外規定の確認	1日
3	貨物搭載前の管理 隔離、分離、航空機貨物室内の制限 機長への通知	4時間
4	旅客および乗務員の手荷物受託 禁止された危険物の識別 手荷物の受託	
5	貨物・手荷物の輸送 積込要件、NOTOC	
6	安全データの収集	
7	修了試験	3時間

試験の合否判定は、修了試験に加えて講義中の小テストを含めた総合評価による。

2. イニシャルコース： 4日間コース(標準コースおよび放射性物質)

1	危険物の基礎の理解 危険物の認知、法的枠組み、政府・運航者例外規定、 マーキング、ラベリングの基礎要件、 分類、区分の一般情報、基礎的な緊急対応、 リチウム電池、	1日
2	貨物手続き・受託 危険物申告書の確認、他の輸送書類の確認 梱包物の検査、受託手順の完了 マーク、ラベルの確認、政府・運航者例外規定の確認	1日
3	貨物搭載前の管理 隔離、分離、航空機貨物室内の制限 機長への通知	4時間
4	旅客および乗務員の手荷物受託 禁止された危険物の識別 手荷物の受託	
5	貨物・手荷物の輸送 積込要件、NOTOC	
6	安全データの収集	
7	修了試験	3時間
8	放射性物質	4. 5時間
9	修了試験(放射性物質)	1. 5時間

(注) 上記時間の目安は目安であり、状況により異なる場合があります。放射性物質を含む4日間コースは3日間の標準コースとの共催です。放射性物質の受講者は3日間の標準コースをご受講頂いた後の4日目に放射性物質を追加で受講いただきます。

試験の合否判定は、修了試験に加えて講義中の小テストを含めた総合評価による。

3. リカレントコース： 2日間コース(標準コース、放射性物質を含まない)

1	過去2年間の規則の変更点	1時間
	危険物の基礎の理解 危険物の認知、法的枠組み、政府・運航者例外規定、 マーキング、ラベリングの基礎要件、 分類、区分の一般情報、基礎的な緊急対応、 リチウム電池、各小テスト	3時間
2	貨物手続き・受託 危険物申告書の確認、他の輸送書類の確認 梱包物の検査、受託手順の完了 マーク、ラベルの確認、政府・運航者例外規定の確認	3時間
3	貨物搭載前の管理 隔離、分離、航空機貨物室内の制限 機長への通知	1時間
4	旅客および乗務員の手荷物受託 禁止された危険物の識別 手荷物の受託	
5	貨物・手荷物の輸送 積込要件、NOTOC	
6	安全データの収集	
7	修了試験	3時間

試験の合否判定は、修了試験に加えて講義中の小テストを含めた総合評価による。

4. リカレントコース： 3日間コース(標準コースおよび放射性物質)

1	過去2年間の規則の変更点	1時間
	危険物の基礎の理解 危険物の認知、法的枠組み、政府・運航者例外規定、 マーキング、ラベリングの基礎要件、 分類、区分の一般情報、基礎的な緊急対応、 リチウム電池、各小テスト	3時間
2	貨物手続き・受託 危険物申告書の確認、他の輸送書類の確認 梱包物の検査、受託手順の完了 マーク、ラベルの確認、政府・運航者例外規定の確認	3時間
3	貨物搭載前の管理 隔離、分離、航空機貨物室内の制限 機長への通知	1時間
4	旅客および乗務員の手荷物受託 禁止された危険物の識別 手荷物の受託	
5	貨物・手荷物の輸送 積込要件、NOTOC	
6	安全データの収集	
7	修了試験	3時間
8	放射性物質	4.5時間
9	修了試験(放射性物質)	1.5時間

(注) 上記時間の目安は目安であり、状況により異なる場合があります。放射性物質を含む3日間コースは2日間の標準コースとの共催です。放射性物質の受講者は2日間の標準コースをご受講頂いた後の3日目に放射性物質を追加で受講いただきます。

試験の合否判定は、修了試験に加えて講義中の小テストを含めた総合評価による。